

普通徴収切替理由書(兼仕切紙)

指定番号		個人番号又は法人番号	
事業者名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収 (例:乙欄適用者)	人
普C	給与が少なく税額が引けない (例:年間の給与支給額が100万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期 (例:給与の支払が毎月ではない)	人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)及び 休職者	人
合 計		人

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください
- この普通徴収切替理由書の提出がなく、特別徴収が普通徴収の区別がつかない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。

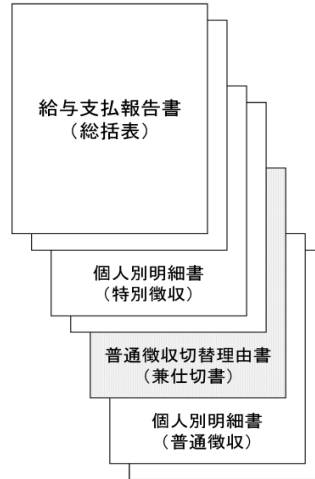
市役所 処理欄	回送	照会	消除・不明
------------	----	----	-------

【普通徴収切替理由書の記入提出方法】(作成例)

- この普通徴収切替理由書は、当面、普通徴収を認める基準(普A～普F)を示すものです。
- 普通徴収を認める基準に該当し、かつ普通徴収を希望する方がいる場合は該当する理由の右側「人数」欄に人数を記入し、給与支払報告書と併せて提出してください。
- 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切紙として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し、総括表や他の個人別明細書と合冊して提出してください。
- 普Bは、2か所以上から給与の支払いを受けているため、年末調整の対象とならなかった方で普通徴収を希望する方が対象となります。
- eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。また、摘要欄に該当する普通徴収切替理由の符号(普A、普Bなど)を記入してください。(※ 普通徴収切替理由書の添付は不要です。)

キリトリ

《提出時のつづり方》



《個人別明細書記載例》

市区町村	種別	管理番号
区分	住所	氏名
給与区分	給与種別	給与額
給与・賞与	支払金額	給与所得控除後の金額
所得控除	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
特別徴収	特別徴収の額	特別徴収の額
普通徴収	普通徴収の額	普通徴収の額
摘要: 普F ○○年○月○日退職予定 又は ○○年○月○日から○○年○月○日まで休職 等		

普通徴収の場合は、普通徴収切替理由書の該当する符号を必ず記入してください。

《問合せ先》

犬山市役所(1階) 税務課 市民税担当
〒484-8501 愛知県犬山市大字犬山字東畑36番地
電話0568-44-0314 FAX0568-44-0361